

2019年度 第1四半期決算

2019年 8月 2日

住友商事株式会社

将来情報に関するご注意

本資料には、当社の中期経営計画等についての様々な経営目標及びその他の将来予測が開示されています。これらは、当社の経営陣が中期経営計画を成功裡に実践することにより達成することを目指していく目標であり、これらの経営目標及びその他の将来予測は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、今後の四囲の状況等により変化を余儀なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

100th
ANNIVERSARY
SINCE 1919

1. 2019年度 第1四半期実績 (当期利益)

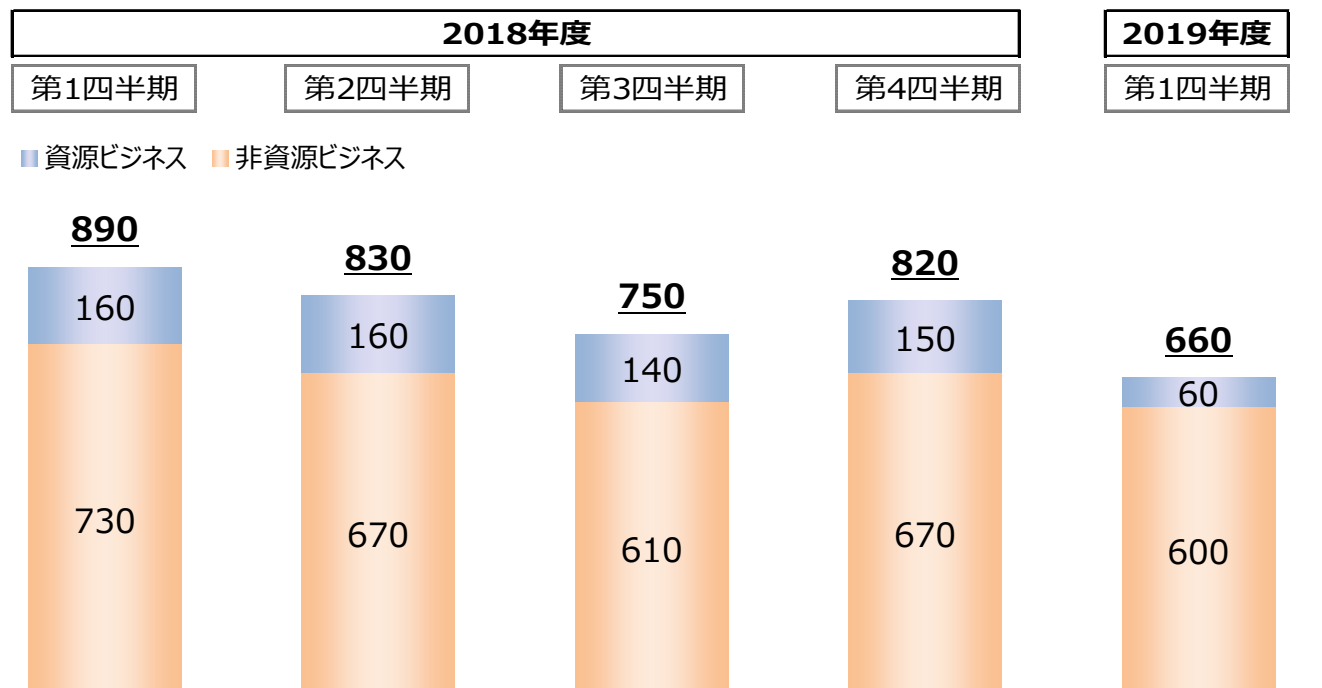
(単位:億円)	2018年度 第1四半期実績 ①	2019年度 第1四半期実績 ②	前年同期比 ②-①	2019年度 通期予想 (2019年5月公表) ③	進捗率 ②/③
当期利益	914	797	△116	3,400	23%
一過性損益	約 +20	約 +140	約 +120	-	
一過性を除く業績	約 890	約 660	約 △230	約 3,400	19%
内、資源ビジネス *1	160	60	△100	440	14%
内、非資源ビジネス *2	730	600	△130	2,960	20%

〈 2019年度 第1四半期実績の概要 〉
【 一過性を除く業績概要 】

- 資源ビジネス
 - ✓ ポリビア銀・亜鉛・鉛事業 減益
 - ✓ マダガスカルニッケル事業 低調
- 非資源ビジネス
 - ✓ 北米鋼管事業 前年同期 市況好調の反動減
 - ✓ 自動車関連事業 低調
 - ✓ 電力EPC案件 建設進捗 及び 不動産事業 堅調

〈一過性を除く業績 四半期推移〉

(単位：億円)



(参考) 主要指標	2018年度	2019年度		
	第1四半期 実績	第1四半期 実績	通期予想	
為替 (YEN/US\$)	109.10	109.90	110.00	
金利	LIBOR 6M(YEN)	0.02%	0.00%	0.01%
	LIBOR 6M(US\$)	2.50%	2.50%	2.70%
銅※ (US\$/MT)	6,959	6,220	6,878	
亜鉛 (US\$/MT)	3,112	2,762	2,700	
ニッケル (US\$/lb)	6.57	5.56	6.48	
鉄鉱石※ (US\$/MT)	74	83	86	
石炭	原料炭 (US\$/MT)	197	204	214
	一般炭 (US\$/MT)	105	80	89
原油	Brent※ (US\$/bbl)	67	64	61
	WTI (US\$/bbl)	68	60	53

* ※印の商品は1-3月(通期予想 1-12月)価格を記載、その他の商品は4-6月(通期予想 4-3月)の価格を記載
 * 原料炭…市場情報に基づく一般的な取引価格
 * 為替の影響 (通期予想) …1円/US\$の変動で±約10億円

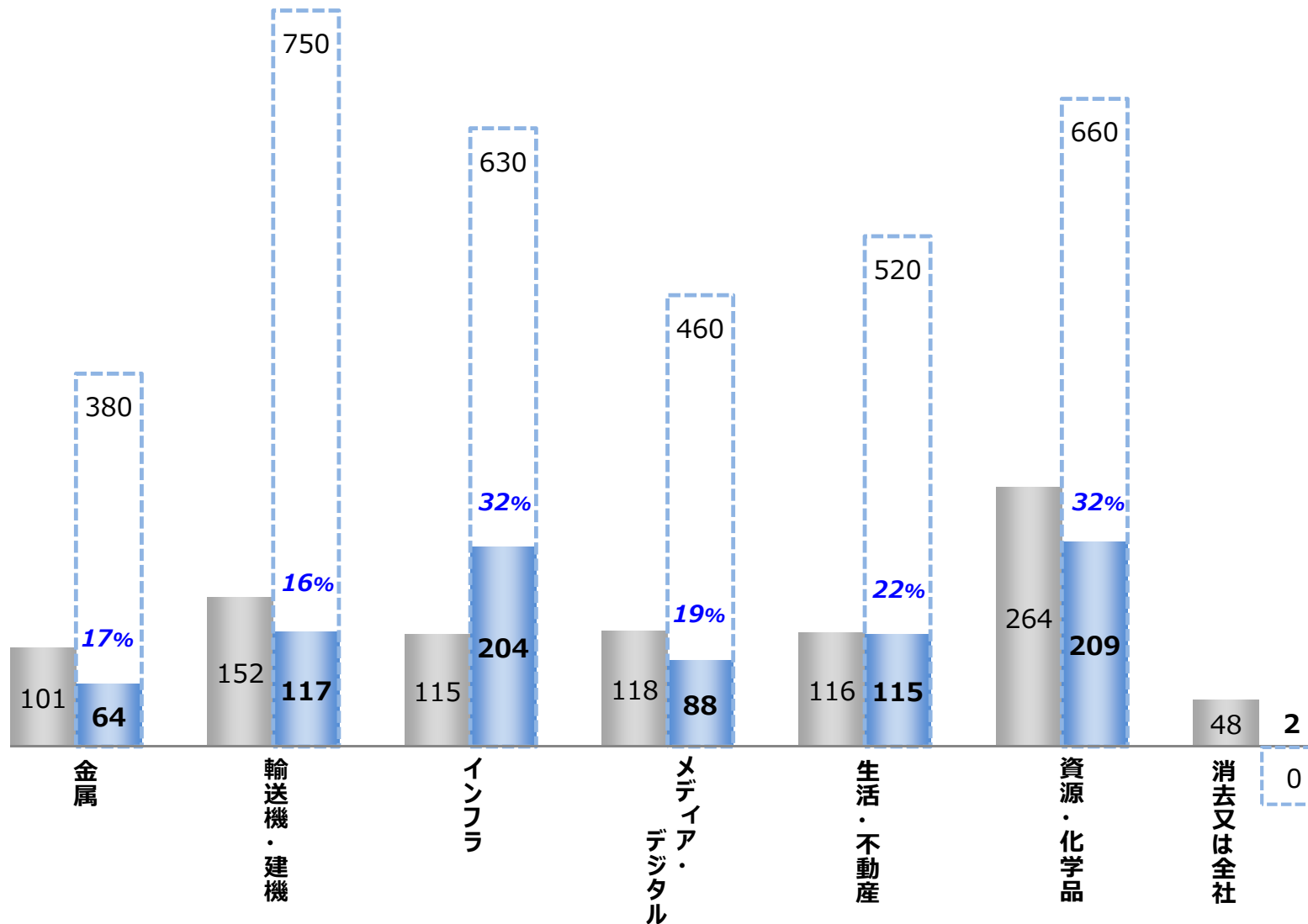
*1 一過性を除く業績の内、資源ビジネスは「資源第一本部」「資源第二本部」「エネルギー本部」の合計です。

*2 非資源ビジネスは全社計から資源ビジネスを差し引いて算出しております。

2. 2019年度 第1四半期実績 (セグメント別 当期利益)

■ 2018年度 第1四半期実績 ■ 2019年度 第1四半期実績 □ 2019年度 通期予想 (青字は通期予想に対する進捗率)

(単位：億円)



〈 2019年度 第1四半期実績の概要 〉

【セグメント別業績概要】

■ 金属

- ✓ 北米鋼管事業 前年同期 市況好調の反動減
- ✓ 海外スチールサービスセンター事業 低調

■ 輸送機・建機

- ✓ リース事業 堅調
- ✓ 建機販売 及び 建機レンタル事業 堅調
- ✓ 自動車製造事業 低調

■ インフラ

- ✓ 大型EPC案件 建設進捗
- ✓ 発電事業 堅調

■ メディア・デジタル

- ✓ 国内主要事業会社 堅調
- ✓ 前年同期
ミャンマー通信事業の決算期変更あり

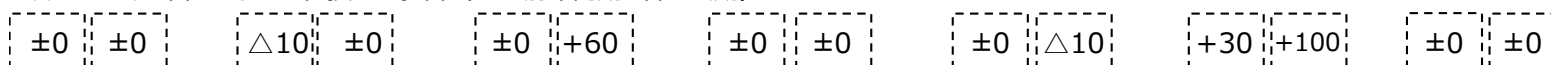
■ 生活・不動産

- ✓ 国内主要事業会社 堅調
- ✓ 不動産事業 堅調

■ 資源・化学品

- ✓ ボリビア銀・亜鉛・鉛事業 減益
- ✓ マダガスカルニッケル事業 低調

各セグメントに含まれる一過性損益の影響 (左：前年同期、右：当期)



* 2018年10月1日付の機構改正に伴い、2018年度 第1四半期実績は組み替えて表示しております。

3. 2019年度 第1四半期実績 (キャッシュ・フロー／財政状態)

● キャッシュ・フロー実績

(単位：億円)

	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期
営業活動	△423	+489
投資活動	+114	△893
フリーキャッシュ・フロー	△309	△404
▽		
<キャッシュ・イン>		
基礎収益キャッシュ・フロー *1	+1,037	+1,098
(内、持分法投資先からの配当)	(+510)	(+614)
減価償却費 及び 無形資産償却費	+276	+384
資産入替による回収	約 +800	約 +300
その他の資金移動	約 △1,700	約 △1,000
<キャッシュ・アウト>		
投融資実行	約 △700	約 △1,200

〈 2019年度 第1四半期実績の概要 〉

- **基礎収益キャッシュ・フロー**
 - ✓ コアビジネスが着実にキャッシュを創出
- **資産入替による回収**
 - ✓ 英国洋上風力発電事業 売却
 - ✓ 航空機エンジンリース事業 共同事業化 等
- **その他の資金移動**
 - ✓ 運転資金の増加 等
- **投融資実行**
 - ✓ 北欧駐車場事業 買収
 - ✓ 国内不動産案件 取得 等

● 財政状態

2018年度末		2019年度第1四半期末	
総資産 7.9兆円		総資産 8.3兆円	
流動資産 3.5兆円	その他の負債 2.0兆円	流動資産 3.6兆円	その他の負債 2.4兆円
	有利子負債*2 3.1兆円		有利子負債*2 3.2兆円
	(現預金Net後) 2.4兆円		(現預金Net後) 2.5兆円
非流動資産 4.4兆円	株主資本*3 2.8兆円	非流動資産 4.7兆円	株主資本*3 2.7兆円
D/E Ratio(Net) : 0.9		D/E Ratio(Net) : 0.9	

〈 2019年度 第1四半期実績の概要 〉

- **総資産 +3,442億円**
(79,165億円→82,607億円)
 - ✓ IFRS第16号「リース」適用による影響 (約+3,900億円)
 - ✓ 円高の影響による減少 (約△1,000億円) 等
- **株主資本 △970億円**
(27,715億円→26,745億円)
 - ✓ 当期利益の積み上げ
 - ✓ 配当金の支払
 - ✓ 円高の影響による減少 等

	2018年度末	2019年度 第1四半期末
為替 (YEN/US\$)	110.99	107.79

*1 基礎収益キャッシュ・フロー＝基礎収益－持分法による投資損益＋持分法投資先からの配当
 基礎収益＝(売上総利益＋販売費及び一般管理費(除く貸倒引当金繰入額)＋利息収支＋受取配当金)
 ×(1-税率)＋持分法による投資損益

*2 有利子負債…社債及び借入金(流動・非流動)の合計 (リース負債は含まず)

*3 株主資本…資本の内、「親会社の所有者に帰属する持分合計」

Appendix

4.要約四半期連結包括利益計算書の概要	(P.6)
5.要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要	(P.7)
6.要約四半期連結財政状態計算書の概要	(P.8)
7.セグメント別 業績概要	(P.9-17)
8.セグメント情報（補足：生活・不動産、資源・化学品事業部門）	(P.18-19)
9.セグメント別 当期利益/一過性損益 四半期推移	(P.20-21)
10.業績推移	(P.22-23)

4. 要約四半期連結包括利益計算書の概要

(単位：億円)	2018年度 第1四半期実績 (2018/4-6)	2019年度 第1四半期実績 (2019/4-6)	前年同期比		2019年度第1四半期実績の概要
			金額	増減率	
収益	12,308	13,131	+823	7%	«売上総利益» ・資源価格下落の影響 ・電力EPC案件 建設進捗 ・SCSK 堅調 ・建機販売 及び 建機以外事業 堅調 等 «持分法による投資損益» ・自動車関連事業 低調 ・前年同期 ミャンマー通信事業の決算期変更あり 等 «有価証券損益/固定資産損益/その他の損益» ・当期 英国洋上風力発電事業 売却、 ジグリス株主再編に係る一過性利益 等
売上総利益	2,300	2,281	△ 19	△1%	
販売費及び一般管理費 (内、貸倒引当金繰入額)	△1,567 (△5)	△ 1,591 (△8)	△ 24 (△3)	△2% (△69%)	
利息収支	△31	△ 47	△ 16	△50%	
受取配当金	58	51	△ 6	△11%	
持分法による投資損益	398	279	△ 119	△30%	
有価証券損益	△7	58	+66	-	
固定資産損益	△4	31	+35	-	
その他の損益	8	69	+61	760%	
税引前利益	1,153	1,132	△ 22	△2%	
法人所得税費用	△207	△ 299	△ 92	△45%	
四半期利益	946	832	△ 114	△12%	
四半期利益の帰属:					
親会社の所有者	914	797	△ 116	△ 13%	
非支配持分	33	35	+2	7%	
基礎収益	925	764	△ 161	△17%	
四半期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	1,235	50	△ 1,184	△96%	

	2018/6期	2019/6期	増減	増減率
期中平均rate (円/US\$)	109.10	109.90	+0.80	+0.7%

5. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：億円)	2018年度 第1四半期実績 (2018/4-6)	2019年度 第1四半期実績 (2019/4-6)	前年同期比	2019年度第1四半期実績の概要
営業活動によるキャッシュ・フロー	△423	489	+912	«営業活動によるキャッシュ・フロー» ・コアビジネスが着実に資金を創出 ・J:COM、ショップチャンネル等 持分法投資先からの配当 ・運転資金の増加 «投資活動によるキャッシュ・フロー» ・有形固定資産等の収支 国内不動産取得及び売却 等 ・投資・有価証券等の収支 北欧駐車場事業会社Q-Park 買収 米国スチールサービスセンター事業 買収 航空機エンジン事業の共同事業化 英国洋上風力発電事業売却 等 ・貸付金の収支 グループファイナンスの貸付・回収 等
基礎収益キャッシュ・フロー*	1,037	1,098	+61	
(基礎収益)	(925)	(764)	(△161)	
(持分法による投資損益)	(△398)	(△279)	(+119)	
(持分法投資先からの配当)	(510)	(614)	(+104)	
減価償却費及び無形資産償却費*	276	384	+108	
その他(営業資産・負債の増減等)	△1,736	△ 993	+743	
投資活動によるキャッシュ・フロー	114	△ 893	△1,008	
有形固定資産等の収支	△277	△ 308	△31	
投資・有価証券等の収支	198	△ 565	△763	
貸付金の収支	193	△ 20	△214	
フリーキャッシュ・フロー	△309	△ 404	△95	
財務活動によるキャッシュ・フロー	526	644	+118	

* セグメント情報

(単位：億円)	基礎収益キャッシュ・フロー			減価償却費及び無形資産償却費		
	2018年度第1四半期	2019年度第1四半期	前年同期比	2018年度第1四半期	2019年度第1四半期	前年同期比
金属	91	56	△34	27	28	+0
輸送機・建機	133	179	+46	89	94	+5
インフラ	102	142	+40	17	22	+5
メディア・デジタル	291	287	△4	25	43	+17
生活・不動産	130	113	△17	40	92	+52
資源・化学品	222	206	△16	50	56	+7
計	969	984	+15	248	335	+87
消去又は全社	68	114	+46	28	50	+21
連結	1,037	1,098	+61	276	384	+108

6. 要約四半期連結財政状態計算書の概要

(単位：億円)	2018年度末 実績 (2019/3末)	2019年度 第1四半期末実績 (2019/6末)	前期末比	2019年度第1四半期末実績の概要
資産	79,165	82,607	+3,442	«営業債権及びその他の債権（流動/非流動）» ・減少：会計基準（IAS28号）変更に伴う影響 期末取引集中の反動 等 «棚卸資産» ・増加：会計基準（IFRS16号）変更に伴う影響 販売用不動産新規取得 等 «持分法で会計処理されている投資» ・減少：配当による回収 等 «有形固定資産 / 無形資産» ・増加：会計基準（IFRS16号）変更に伴う影響 等 «リース負債» ・増加：会計基準（IFRS16号）変更に伴う影響 等 «株主資本» ・利益剰余金 △189（20,613→20,424） 内、会計基準変更（IAS28号/IFRS16号）に伴う影響 △533 ・在外営業活動体の換算差額 △532（995→463） ・FVTOCIの金融資産 △120（1,590→1,470）
流動資産	35,477	35,654	+177	
現金及び現金同等物	6,604	6,758	+155	
営業債権及びその他の債権	13,405	12,947	△ 458	
棚卸資産	9,252	9,731	+479	
売却目的保有資産	560	129	△ 431	
その他の流動資産	3,294	3,610	+316	
非流動資産	43,689	46,953	+3,265	
持分法で会計処理されている投資	21,305	20,881	△ 424	
営業債権及びその他の債権	3,714	3,418	△ 296	
有形固定資産 / 無形資産	10,064	13,566	+3,502	
負債（流動/非流動）	50,103	54,525	+4,421	
営業債務及びその他の債務	12,363	11,503	△ 860	
リース負債	684	5,086	+4,402	
売却目的保有資産に関わる負債	88	-	△ 88	
有利子負債（社債及び借入金） ※ 上段は ^レ 、下段は現預金 ^レ 後	30,980 (24,271)	31,944 (25,062)	+964 (+791)	
資本	29,062	28,082	△ 980	
株主資本	27,715	26,745	△ 970	
株主資本比率	35.0%	32.4%	2.6pt悪化	
DER (Net)	0.9	0.9	±0.0pt	

為替レート(US\$)	2019/3末	2019/6末	増減	増減率
期末	110.99	107.79	△ 3.20	△2.9%

7. セグメント別業績概要 (1) (金属事業部門)

【主要指標】

(単位：億円)	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想
当期利益（親会社の所有者に帰属）	101	64	380
（一過性損益）	(0)	(0)	
売上総利益	359	296	
販売費及び一般管理費	△ 244	△ 234	
持分法による投資損益	25	20	
総資産	12,452	12,157	
	(19/3末)		
基礎収益CF	91	56	
減価償却	27	28	

＜前年同期比（△37億円）の主な増減要因＞

- ・鋼材
海外スチールサービスセンター事業 低調
- ・非鉄
マレーシアアルミニウム製錬事業 アルミ市況軟調
- ・鋼管
北米鋼管事業 前年同期 市況好調の反動減

＜期初予想に対する見通し＞

- ・北米鋼管事業 下期需要回復
- ・海外スチールサービスセンター事業 低調
- ・マレーシアアルミニウム製錬事業 収益改善

主な投融資・入替実績

【投融資（1Q実績：90億円）】

- ・米国スチールサービスセンター事業の買収（2019年6月）

その他トピックス

- ・住商メタルワン鋼管の設立（2019年4月）
- ・住商特殊鋼の売却（2019年8月予定）

【連結業績に与える影響が大きい会社】

会社名	持分損益（単位：億円）			持分比率 (2019年6月末)	事業内容
	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想		
住友商事グローバルメタルズグループ*	12	17	101	100.00 %	鋼材・非鉄金属製品の国内外取引及びその関連事業
マレーシアアルミニウム製錬事業会社	5	3	21	20.00 %	マレーシアにおけるアルミニウム製錬事業
ERYNGIUM	2	2	5	100.00 %	油井機器用金属部品の加工・販売を行うHOWCO groupの持株会社
EDGEN GROUP	6	△1	25	100.00 %	工業用産業向け鋼管・鋼材のグローバルディストリビューター

* 2018年4月1日を効力発生日として、当社金属事業の一部を住友商事グローバルメタルズに継承しており、FY19も引き続き事業継承を予定しています。
また、住商メタルックスは2018年4月より住友商事グローバルメタルズの完全子会社となったため、FY18実績からは同社の業績も含まれます。

7. セグメント別業績概要 (2) (輸送機・建機事業部門)

【主要指標】

(単位：億円)	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想
当期利益（親会社の所有者に帰属）	152	117	750
（一過性損益）	(約△10)	(0)	

売上総利益	382	393
販売費及び一般管理費	△ 310	△ 328
持分法による投資損益	138	93

総資産	17,525	17,127
	(19/3末)	

基礎収益CF	133	179
減価償却	89	94

<前年同期比（△36億円）の主な増減要因>

- ・リース事業 堅調
- ・建機販売 及び 建機レンタル事業 堅調
- ・自動車製造事業 低調
- ・TBC 新リース会計導入に伴う費用増
- ・前期 インドネシア商業銀行（BTPN）売却

- ・前年同期 TBC再編に伴う一過性損失あり（約△10億円）

<期初予想に対する見通し>

- ・リース事業 堅調
- ・建機販売 及び 建機レンタル事業 堅調
- ・TBC再編によるシナジー効果を見込む

主な投融資・入替実績

【投融資（1Q実績：530億円）】

- ・レンタル資産積み増し
- ・北欧駐車場事業会社 Q-Parkの買収（2019年4月）

【入替】

- ・航空機エンジンリース事業の共同事業化完了（2019年4月）

その他トピックス

- ・自動車ブレーキ関連部品製造会社 浅間技研工業の買収

【連結業績に与える影響が大きい会社】

会社名	持分損益（単位：億円）			持分比率 (2019年6月末)	事業内容
	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想		
三井住友ファイナンス&リース ^{*1,2}	70	81	369	50.00 %	総合リース
インドネシア自動車金融事業会社	13	13	55	-	インドネシアにおける自動車(二輪・四輪)ファイナンス事業
住友三井オートサービス ^{*3}	14	9	34	34.00 %	自動車及び自動車関連商品のリース事業
住商機電貿易 ^{*1}	4	3	8	100.00 %	自動車・建機・機械・電機等の貿易取引
TBC ^{*4}	△ 3	△ 7	-	50.00 %	米国におけるタイヤ卸・小売事業

*1 他セグメントの持分を含めた全社合計の比率及び金額を表示しております。各社の当セグメント持分比率/全社持分割合は以下の通りです。

三井住友ファイナンス&リース：45/50、住商機電貿易：60/100

*2 リース事業再編に伴い、2018年12月より同社への出資比率を40%から50%に引き上げております。

*3 リース事業再編に伴い、2019年1月より同社への出資比率を46%から34%に引き上げております。

*4 同社は2019年度業績予想の公表を差し控えていることから、当社持分損益についても同様としております。

7. セグメント別業績概要 (3) (インフラ事業部門)

【主要指標】

(単位：億円)	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想
当期利益（親会社の所有者に帰属）	115	204	630
（一過性損益）	(0)	(約+60)	

売上総利益	228	316
販売費及び一般管理費	△ 139	△ 144
持分法による投資損益	48	28

総資産	9,231	8,819
	(19/3末)	

基礎収益CF	102	142
減価償却	17	22

<前年同期比（+89億円）の主な増減要因>

- ・発電所建設大型EPC*案件 建設進捗
- ・発電事業 堅調
- ・当期 発電事業分野における一過性利益等（約+60億円）

*EPC: Engineering, Procurement & Construction

<期初予想に対する見通し>

- ・発電事業 堅調
- ・大型EPC案件 建設進捗

主な投融資・入替実績

【投融資（1Q実績：140億円）】

- ・アラブ首長国連邦シャルジャ首長国におけるガス焼き複合火力発電事業への参画(2019年6月)

【入替】

- ・英国における洋上風力発電事業(レースバンク)の当社再生可能エネルギーファンドへの売却(2019年4月)

【連結業績に与える影響が大きい会社】

会社名	持分損益（単位：億円）			持分比率 (2019年6月末)	事業内容
	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想		
住商グローバル・ロジスティクス	6	6	25	100.00 %	総合物流サービス業
SUMMIT SOUTHERN CROSS POWER HOLDINGS	2	5	15	100.00 %	豪州における発電事業の開発・権益保有・運営

7. セグメント別業績概要（4）（メディア・デジタル事業部門）

【主要指標】

(単位：億円)	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想
当期利益（親会社の所有者に帰属）	118	88	460
（一過性損益）	(0)	(0)	
売上総利益	200	226	
販売費及び一般管理費	△ 174	△ 186	
持分法による投資損益	140	97	
総資産	8,132	8,387	
	(19/3末)		
基礎収益CF	291	287	
減価償却	25	43	

<前年同期比（△30億円）の主な増減要因>

- ・国内主要事業会社 堅調
- ・前年同期 ミャンマー通信事業の決算期変更あり

<期初予想に対する見通し>

- ・国内主要事業会社 堅調

主な投融資・入替実績

【投融資（1Q実績：60億円）】

- ・SCSK 設備投資（データセンター、ソフトウェア等）
- ・テクノロジー企業へのベンチャー投資

【連結業績に与える影響が大きい会社】

会社名	持分損益（単位：億円）			持分比率 (2019年6月末)	事業内容
	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想		
ジュピターテレコム	85	80	324	50.00 %	ケーブルテレビ局及び番組供給会社の統括運営
SCSK	22	29	143	50.75 %	システム開発、ITインフラ構築、ITマネジメント、BPO、ITハードウェア・ソフト販売
ジュピターショップチャンネル*	20	19	80	45.00 %	テレビ通販事業
ティーガイア	9	8	39	41.89 %	移動体通信回線・端末の販売及びギフトカード事業

* 他セグメントの持分を含めた全社合計の比率及び金額を表示しております。当セグメント持分比率/全社持分割合は30/45です。

7. セグメント別業績概要 (5) (生活・不動産事業部門)

【主要指標】

(単位：億円)	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想
当期利益（親会社の所有者に帰属）	116	115	520
（一過性損益）	(0)	(約△10)	

売上総利益	553	548
販売費及び一般管理費	△ 416	△ 420
持分法による投資損益	25	18

総資産	12,433	15,125
	(19/3末)	

基礎収益CF	130	113
減価償却	40	92

<前年同期比（△1億円）の主な増減要因>

- ・国内主要事業会社 及び 不動産事業 堅調
- ・当期 その他一過性損失あり（約△10億円）

<期初予想に対する見通し>

- ・国内主要事業会社 及び 不動産事業 堅調

主な投融資・入替実績

【投融資（1Q実績：280億円）】

- ・インド マンション開発事業 追加投資（2019年5月）
- ・国内不動産案件 取得
- ・サミット店舗改装等

【入替】

- ・国内不動産案件 売却

その他トピックス

- ・SUMIFRU SINGAPORE売却（2019年7月）

【連結業績に与える影響が大きい会社】

会社名	持分損益（単位：億円）		
	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想
サミット	13	12	50
住商フーズ	9	8	26
FYFFES	9	8	7
SUMIFRU SINGAPORE	1	4	18
住商セメント	3	3	12
住商ビルマネージメント	2	3	11
住商リアルティ・マネージメント	2	2	16
SUMMIT FORESTS NEW ZEALAND	5	2	14
米国住宅事業会社	6	1	22
トモズ	3	0	15

持分比率 (2019年6月末)	事業内容
100.00 %	スーパーマーケット
100.00 %	食品・食材の開発・輸入・国内販売、加工
100.00 %	欧州並びに米州での青果物生産及び卸売業
49.00 %	生鮮青果物の生産・販売
100.00 %	セメント・生コンクリート・コンクリート製品の販売
100.00 %	オフィスビル等の運営・管理・企画コンサルティング
100.00 %	不動産のアセット・マネジメント業務
100.00 %	森林資産の保有、ファイナンス、原木伐採、販売、植育林
100.00 %	賃貸住宅事業への投資及び宅地造成事業
100.00 %	調剤併設型ドラッグストアチェーン

7. セグメント別業績概要 (6) (資源・化学品事業部門)

【主要指標】

(単位：億円)	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想
当期利益（親会社の所有者に帰属）	264	209	660
（一過性損益）	(約+30)	(約+100)	
売上総利益	544	467	
販売費及び一般管理費	△ 232	△ 243	
持分法による投資損益	13	15	
総資産	17,010	16,437	
	(19/3末)		
基礎収益CF	222	206	
減価償却	50	56	

<前年同期比（△55億円）の主な増減要因>

- ・ポリビア銀・亜鉛・鉛事業 価格下落・数量減少
- ・マダガスカルニッケル事業 価格下落・数量減少
- ・当期 ジクシス株主再編に係る一過性利益（約+70億円）
- ・当期 マダガスカルニッケル事業 未還付VATに係る引当金取崩し益（約+30億円）
- ・前年同期 資源・エネルギー分野における一過性損益あり

<期初予想に対する見通し>

- ・資源価格が期初予想を下回り推移
- ・資源・エネルギー トレードビジネス 堅調
- ・化学品・エレクトロニクス 主要事業会社 堅調

主な投融資・入替実績

【投融資（1Q実績：70億円）】

- ・インド・マヒンドラグループの農薬輸入販売事業への参画（2019年4月）

その他トピックス

- ・豪州石炭事業 クレアモント権益買い増し（2019年予定）

7. セグメント別業績概要 (6) (資源・化学品事業部門)

【連結業績に与える影響が大きい会社】

会社名	持分損益 (単位: 億円)			持分比率 (2019年6月末)	事業内容
	FY18 1Q実績	FY19 1Q実績	FY19 期初予想		
豪州石炭事業会社	39	49	162	- ^{*1}	豪州における石炭事業への投資
PACIFIC SUMMIT ENERGY	2	27	29	100.00 %	米国における天然ガス・電力のトレーディング及びマーケティング、並びにLNG輸出事業
SUMI AGRO EUROPE	12	12	19	100.00 %	欧州における農業資材販売会社への出資
ボリビア銀・亜鉛・鉛事業会社	98	11	93	100.00 %	ボリビア銀・亜鉛・鉛鉱山操業会社及び精鉱販売会社への投資
スミロニクスグループ	9	11	41	- ^{*1}	EMS事業 (電子機器の受託生産サービス) 及び電子材料の貿易取引
ブラジル鉄鉱石事業会社	3	11	25	30.00 %	ブラジルにおける鉄鉱石事業
SUMMIT RURAL WA	7	10	8	100.00 %	西豪州における肥料輸入販売
SMM CERRO VERDE NETHERLANDS	6	9	33	20.00 %	ベルギー銅鉱山への投資
SC MINERALS AMERICA	10	7	41	100.00 %	米国・モンソー銅鉱山、リ・カンテラ銅鉱山への出資
住友商事ケミカル	8	7	36	100.00 %	合成樹脂・化成品の国内・貿易取引
北海油田事業権益保有会社	8	6	10	- ^{*1}	英領・ノルウェー領北海における石油・天然ガスの開発・生産・販売
エルエヌジージャパン	△ 2	5	33	50.00 %	LNG (液化天然ガス) 事業及び関連投融資
米国タイトオイル・シェールガス事業会社	3	2	△ 4	100.00 %	米国における石油・天然ガスの探鉱・開発・生産
矽銅・モリブデン鉱山事業会社	△ 2	1	△ 9	13.50 %	矽Sierra Gorda銅鉱山における鉱山プロジェクト運営会社への投融資
ORESTEEL INVESTMENTS ^{*2}	-	-	181	49.00 %	南アフリカにおける鉄鋼原料資源会社への投資
マダガスカルニッケル事業会社	△ 27	△ 42	△ 174	47.67 %	マダガスカルAmbatovyニッケル鉱山開発プロジェクトへの投資

*1 持分比率の異なる複数の事業会社であるため、記載していません。

*2 持分損益を半期毎に認識しているため、1Qは持分損益を取り込んでおりません。

資源権益持分生産量及びセンシティブティ

		FY18		FY19		センシティブティ (年間ベース、 価格ヘッジ考慮前、 5月時点)
		1Q	通期	1Q	通期見通し	
原料炭	持分出荷量〔百万MT〕	0.3	1.3	0.4	1.3	0.8億円 (US\$1/MT)
	価格〔US\$/MT〕*1	197	204	204	214	
一般炭	持分出荷量〔百万MT〕	0.9	4.7	1.2	6.7	4.1億円 (US\$1/MT)
	価格〔US\$/MT〕	105	106	80	89	
鉄鉱石*2	持分出荷量〔百万MT〕	0.4	5.0	0.5	5.8	4.0億円 (US\$1/MT)
	価格〔US\$/MT〕	74	69	83	86	
マンガン鉱石*2	持分出荷量〔百万MT〕	-	0.6	-	0.6	0.5億円 (US\$1/MT)
	価格〔US\$/MT〕	338	318	286	290	
銅	持分生産量〔万MT〕	1.3	5.4	1.4	5.7	4.3億円 (US\$100/MT)
	価格〔US\$/MT〕	6,959	6,526	6,220	6,878	

*1 価格は市場情報に基づく一般的な取引価格を記載しております。

*2 ORESTEEL INVESTMENTSの鉄鉱石、マンガンの持分出荷量は、2Q、4Qのみに含まれております。

資源権益持分生産量及びセンシティブティ

		FY18		FY19		センシティブティ (年間ベース、 価格ヘッジ考慮前、 5月時点)
		1Q	通期	1Q	通期見通し	
銀	持分生産量〔百万toz〕	3.1	10.6	3.5	10.0	4億円 (US\$1/toz)
	価格〔US\$/toz〕	16.5	15.4	14.9	16.0	
亜鉛	持分生産量〔千MT〕	51	207	55	204	8億円 (US\$100/MT)
	価格〔US\$/MT〕	3,112	2,746	2,762	2,700	
鉛	持分生産量〔千MT〕	19	68	17	39	2億円 (US\$100/MT)
	価格〔US\$/MT〕	2,388	2,123	1,884	2,000	
ニッケル	持分生産量〔千MT〕	4.6	16.8	4.1	19.1-21.0	51億円 (US\$1/lb)
	価格〔US\$/lb〕	6.57	5.85	5.56	6.48	
原油・ガス (北海権益)	持分生産量〔百万boe〕	0.6	2.4	0.6	2.1	0.5億円 (US\$1/bbl)
	価格〔US\$/bbl, 北海Brent〕	67	72	64	61	
LNG	持分生産量〔万t〕	9	34	8	33	-

8. セグメント情報（補足：生活・不動産事業部門）

（単位：億円）

	2018年度 第1四半期累計	2019年度 第1四半期累計	前年同期比
生活・不動産事業部門			
売上総利益	553	548	△ 5
ライフスタイル・リテイル事業本部	288	297	+8
食料事業本部	116	103	△ 14
生活資材・不動産本部	150	150	+0
持分法による投資損益	25	18	△ 6
ライフスタイル・リテイル事業本部	5	4	△ 1
食料事業本部	5	8	+3
生活資材・不動産本部	14	6	△ 9
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	116	115	△ 1
ライフスタイル・リテイル事業本部	17	11	△ 6
食料事業本部	14	△ 0	△ 14
生活資材・不動産本部	85	104	+19
資産合計	2019年3月末 12,433	2019年6月末 15,125	+2,692
ライフスタイル・リテイル事業本部	2,111	3,672	+1,561
食料事業本部	3,202	3,434	+232
生活資材・不動産本部	7,126	8,028	+901

8. セグメント情報（補足：資源・化学品事業部門）

(単位：億円)

	2018年度 第1四半期累計	2019年度 第1四半期累計	前年同期比
資源・化学品事業部門			
売上総利益	544	467	△ 77
資源・エネルギー ^{*1}	331	256	△ 74
化学品・エレクトロニクス ^{*2}	213	211	△ 2
持分法による投資損益	13	15	+1
資源・エネルギー ^{*1}	△ 4	7	+11
化学品・エレクトロニクス ^{*2}	18	8	△ 10
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	264	209	△ 55
資源・エネルギー ^{*1}	186	160	△ 26
化学品・エレクトロニクス ^{*2}	76	47	△ 29
資産合計	2019年3月末 17,010	2019年6月末 16,437	△ 573
資源・エネルギー ^{*1}	12,060	11,488	△ 572
化学品・エレクトロニクス ^{*2}	4,939	4,936	△ 3

* 1 資源・エネルギーは「資源第一本部」「資源第二本部」「エネルギー本部」の合計です。

* 2 化学品・エレクトロニクスは「基礎化学品・エレクトロニクス本部」「ライフサイエンス本部」の合計です。

9. セグメント別 当期利益/一過性損益 四半期推移 (2019年度)

【当期利益】

(単位: 億円)	2019年度実績				累計
	1Q	2Q	3Q	4Q	
金属	64				64
輸送機・建機	117				117
インフラ	204				204
メディア・デジタル	88				88
生活・不動産	115				115
資源・化学品	209				209
合計	796				796
消去又は全社	2				2
連結	797				797

【一過性損益 (1Q実績) の主な内容】

- インフラ ・発電事業分野における一過性利益 等 (約+60)
- 生活・不動産 ・資産入替に伴う一過性損失 (約△10)
- 資源・化学品 ・ジクンス株主再編に係る一過性利益 (約+70)
・マダガスカルニッケル事業 未還付VATに係る引当金取崩益 (約+30) 等

【一過性損益】

(単位: 億円)	2019年度実績				累計
	1Q	2Q	3Q	4Q	
金属	0				0
輸送機・建機	0				0
インフラ	60				60
メディア・デジタル	0				0
生活・不動産	△ 10				△ 10
資源・化学品	100				100
合計	140				140
消去又は全社	0				0
連結	140				140

※一過性損益は、一億の位を四捨五入して表示しております。

9. セグメント別 当期利益/一過性損益 四半期推移 (2018年度)

【当期利益】

(単位: 億円)	2018年度実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
金属	101	108	110	86	405
輸送機・建機	152	174	173	20	520
インフラ	115	116	188	225	644
メディア・デジタル	118	127	101	129	475
生活・不動産	116	143	70	92	421
資源・化学品	264	200	△ 4	225	685
合計	866	868	639	778	3,148
消去又は全社	48	11	△ 14	12	57
連結	914	880	625	787	3,205

【一過性損益】

(単位: 億円)	2018年度実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
金属	0	0	0	0	0
輸送機・建機	△ 10	△ 10	20	△ 80	△ 90
インフラ	0	0	30	△ 10	20
メディア・デジタル	0	30	0	0	30
生活・不動産	0	10	20	△ 20	10
資源・化学品	30	10	△ 190	20	△ 130
合計	20	50	△ 130	△ 100	△ 160
消去又は全社	0	0	0	80	80
連結	20	50	△ 130	△ 20	△ 80

※一過性損益は、一億の位を四捨五入して表示しております。

【一過性損益 (年間実績) の主な内容】

輸送機・建機	<ul style="list-style-type: none"> ・インドネシア商業銀行 (BTPN) 売却に伴う 一過性損失 (約△100) ・TBC 再編に伴う一過性損失 (約△20) ・リース事業再編に伴う一過性利益 (約+70) ・その他一過性損失 等
インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー分野における一過性利益 (約+30) ・その他一過性損失 等
メディア・デジタル	<ul style="list-style-type: none"> ・資産入替に伴う一過性利益 等
生活・不動産	<ul style="list-style-type: none"> ・資産入替等に伴う一過性利益 ・FYFFES 減損損失 (約△20) 等
資源・化学品	<ul style="list-style-type: none"> ・マダガスカルニッケル事業 減損損失等 (約△150) ・資源・エネルギー分野における一過性損益 等
消去又は全社	<ul style="list-style-type: none"> ・一過性の税効果 等

10. 業績推移 (1) (PL、キャッシュ・フロー)

	FOCUS'10	<i>f(x)</i>		BBBO2014		BBBO2017			中期経営計画 2020	
(億円)	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019 第1四半期
収益	31,002	32,610	30,162	33,174	37,622	40,108	39,970	48,273	53,392	13,131
売上総利益	8,640	9,188	8,270	8,944	9,529	8,941	8,427	9,565	9,232	2,281
販売費及び一般管理費	△ 6,607	△ 6,864	△ 6,571	△ 7,064	△ 7,552	△ 7,627	△ 6,938	△ 7,316	△ 6,476	△ 1,591
利息収支	△ 181	△ 151	△ 158	△ 174	△ 130	△ 26	△ 17	△ 58	△ 116	△ 47
受取配当金	100	112	134	149	172	106	94	107	121	51
持分法による投資損益	956	1,106	1,074	1,262	491	△ 538	835	1,497	1,271	279
有価証券損益	95	148	515	88	124	722	129	278	22	58
固定資産損益	△ 176	△ 90	△ 58	△ 198	△ 2,692	△ 334	△ 197	△ 44	△ 40	31
その他の損益	△ 22	△ 36	△ 16	35	△ 130	158	△ 201	94	25	69
税引前利益(又は損失)	2,805	3,414	3,190	3,042	△ 186	1,401	2,131	4,123	4,040	1,132
法人所得税費用	△ 707	△ 777	△ 753	△ 704	△ 523	△ 515	△ 259	△ 784	△ 662	△ 299
当期利益(又は損失)	2,098	2,637	2,437	2,339	△ 708	886	1,872	3,339	3,378	832
当期利益(又は損失)の帰属:										
親会社の所有者	2,002	2,507	2,325	2,231	△ 732	745	1,709	3,085	3,205	797
非支配持分	96	130	112	108	24	140	163	254	173	35
基礎収益	2,205	2,515	2,165	2,450	1,840	465	1,931	3,087	3,207	764
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,195	1,904	2,803	2,782	2,437	5,997	3,458	2,953	2,689	489
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,694	△ 357	△ 1,862	△ 2,499	△ 3,996	△ 854	△ 1,807	△ 1,558	△ 513	△ 893
フリーキャッシュ・フロー	△ 2,499	1,547	941	284	△ 1,559	5,143	1,651	1,395	2,176	△ 404
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,559	△ 333	△ 247	1,459	△ 748	△ 5,072	△ 2,544	△ 2,296	△ 2,332	644

10. 業績推移 (2) (BS、主要経営指標)

	FOCUS'10	<i>f(x)</i>			BBBO2014		BBBO2017			中期経営計画 2020	
(億円)	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019 第1四半期	
資産合計	72,305	72,268	78,328	86,687	90,214	78,178	77,618	77,706	79,165	82,607	
親会社の所有者に帰属する持分	15,705	16,891	20,528	24,047	24,814	22,515	23,665	25,582	27,715	26,745	
有利子負債 (グロス)	37,674	36,138	38,614	42,389	44,213	36,509	34,183	32,039	30,980	31,944	
有利子負債 (ネット)	30,563	27,867	29,303	31,235	35,175	27,703	26,279	25,215	24,271	25,062	
リスクアセット[RA]	15,000	15,300	18,100	21,900	23,800	22,000	22,400	23,600	22,900	-	
コア・リスクバッファ[RB]	16,600	16,400	19,500	22,700	23,200	21,400	22,200	23,900	26,400	25,600	
バランス (RB-RA)	1,600	1,100	1,400	800	△ 600	△ 600	△ 200	300	3,500	-	
親会社所有者帰属持分比率 (%)	21.7	23.4	26.2	27.7	27.5	28.8	30.5	32.9	35.0	32.4	
ROE (%)	12.9	15.4	12.4	10.0	△ 3.0	3.2	7.4	12.5	12.0	-	
ROA (%)	2.8	3.5	3.1	2.7	△ 0.8	0.9	2.2	4.0	4.1	-	
Debt-Equity Ratio (ネット) (倍)	1.9	1.6	1.4	1.3	1.4	1.2	1.1	1.0	0.9	0.9	
(円)											
当社株価	終値	1,189	1,196	1,178	1,313	1,286.0	1,118.5	1,497.5	1,791.0	1,531.0	1,632.5
	最高値	1,297	1,284	1,276	1,616	1,420.0	1,513.0	1,547.0	2,043.5	1,999.5	1,646.0
	最安値	874	875	984	1,101	1,054.0	983.5	975.5	1,398.0	1,460.0	1,480.0
日経平均終値		9,755.10	10,083.56	12,397.91	14,827.83	19,206.99	16,758.67	18,909.26	21,454.30	21,205.81	21,275.92
発行済株式総数 (千株)		1,250,603	1,250,603	1,250,603	1,250,603	1,250,603	1,250,603	1,250,603	1,250,603	1,250,788	1,250,788
基本的1株当たり当期利益 (親会社の所有者に帰属)		160.17	200.52	185.92	178.59	△ 58.64	59.73	136.91	247.13	256.68	63.85